

## 『温かな心の伝染』

熊本県 長田智美 (37)

4月14日・16日、熊本・大分を襲った大地震。誰もが不安な日々を過ごしたと思います。私たち家族も数日間、避難所で夜を過ごしました。そんな避難所での出来事です。

高齢の女性が一人で小さな荷物ひとつで避難されているようでした。防災無線で毛布等を持参するよう放送があったものの、おばあちゃんは持ってこられていませんでした。4月とはいえ、広い体育館はさすがに肌寒く、体をれめ横になられていました。

それを見かねた隣にいたご夫婦の奥様が、おばあちゃんに自分の毛布を「使ってください」と渡されました。「自分はワンちゃんがいるから車に行かないと」と、おばあちゃんが遠慮しないでいいよう一言添えて。

自身も避難してきているのに、他人を思いやれるすばらしい方でした。

一人の心温かい行動が、周りにもあたたかい気持ちを与えてくれる、そう実感した瞬間でした。

余震が続く不安の中で、私の心も温かくしてくれた、名前も知らない奥様に、ありがとうございますとりたいです。